

中央公園地下駐車場で 定期駐車を開始

市では、市民のみなさんがより利用しやすくするために、平成18年1月4日(水)から、海老名中央公園地下駐車場で平日のみ利用できる定期駐車を実施します。

▽利用日 平日のみ(12月29日～1月3日を除く)

▽入出場時間 午前7時～午後11時

▽料金 1カ月1万円

▽台数 80台(申込多数の場合抽選)

▽申込期間 11月1日(火)～30日(水)



▽申請書配布場所 道路管理課および地下駐車場管理事務所。
申 問 同課管理担当。

年金手帳のはなし(上)

手帳の色と内容

国民年金に加入している方は、それぞれが年金番号をお持ちです。その加入番号が記載されているのが年金手帳です。

手帳に記載されている番号は、どれも大切な加入記録が含まれています。また、手帳の色は、オレンジ色や黄土色、青色などがあり、過去の年金制度の改正に合わせて変更されています。

どれも有効ですので、大切に保管してください。

なお、共済組合に加入されている方の多くは、年金手帳が交付されていないため、「基礎年金番号通知書」のみをお送りしています。この手帳がなくても加入記録は、共済組合で管理していますので、ご安心ください。

申 問 厚木社会保険事務所(☎223・7171)、市保険年金課年金担当。

市政の 現場から

市役所がその運営にささかでも関わっている「まつり」は比較的規模の大きなものでは7つほどあります。

その代表格である「えびなふるさとまつり」は、昭和40年代に都市化が進み、他地域から転入されてきた市民が多くなった時期に、海老名市を「ふるさと」と思っていたきたという願いを込めて市が主導して始められたものです。

これらのまつりはいずれも各種団体や市民組織

で構成する実行委員会が運営していますが、市民のまつりとするためには、実態としてまだまだ市役所の関与する部分が大き過ぎると思っています。

ふるさとまつり以外にも「産業まつり」や「緑化まつり」など、さまざまな目的で始まったまつりがあります。

まつり

りがありますが、これらを統廃合しようという議論は私の就任以前から行われてきました。

ただし、それぞれのまつりにはそれなりの目的や積み重ねがあり、理屈では割り切れない要素で成り立っていると言っても過言ではありません。

に代々受け継がれるとともに、お囃子は伝統芸能であり、皆で繰り出す神輿の中には文化財的なものも存在します。

もともと宗教的行事であるまつりですが、注目すべきはその運営であり、地域の方々が交代で役員を務め、まつりを実行する体制が整っています。

多くの人は、神事とは関係なくまつりによって季節を味わい、地域住民同士の連帯を再確認するのであり、地域にとつて欠かせないイベントとなっています。

今後、「えびなふるさとまつり」などの運営についても、地域のこれら伝統あるまつりに学び、市民が主体となり運営するまつりとして発展していくよう、その歴史と伝統づくりが必要だと思っております。

そして、市役所はまつりの参加団体の一つに過ぎない存在となることが理想と考えます。

市長 内野 優

市長タウンミーティング 結果まとまる

市では、市政に関する意見や今後の市政運営の参考にするため、直接市民のみなさんの意見をうかがう「市長タウンミーティング」を去年に引き続き、6月11日から7月17日まで実施しました。今年も自治会の協力を得て自治会館やコミセンなど市内14カ所で開催し、469人が参加しました(左下表)。

今回は「これまで1年5カ月の行政実態と今後の地域の課題」をメインテーマに、市長就任からこれまでの行政の取り組み実態について説明し、次いで地域ごとの今後の課題について、市民のみなさんと直接対話を行いました。このたび結果がまとまりましたので、お知らせします。

生活道路舗装などの意見

タウンミーティングで市民のみなさんからいただいた意見は200件余りでした。

地域全般では、生活道路の舗装や補修、側溝の補修や歩道の整備を求める意見が最も多く見受けられました。

主な地域別意見

【北部】(柏ヶ谷・東柏ヶ谷・上今泉) 防犯対策の強化やかしわ台五差路やさがみ野駅周辺の踏切の安全対策促進を求める意見など。

【東部】(大谷・国分寺台・浜田町) 高齢化対策についてや建築物に対する障害者などによる検査確認制度、景観を守るまちづくりを求める意見など。

【西部】(上郷・下今泉・中新田・さつき町・河原口) 在宅介護支援セン



高齢者も地域も元気なまちへ

ターの充実や消防西分署の設置についての意見など。

【中部】(中央・国分南・国分北・望地・勝瀬) 海老名駅前の交通渋滞解消や海老名駅の乗り換え動線の混雑解消を求める意見など。

【南部】(杉久保・中河内・上河内・本郷・社家・今里・中野・門沢橋) 街灯の増設を求める意見や交通不便の解消を求める意見など。

昨年度分の進捗状況

昨年度に意見のあった事業等の進捗状況を一部紹介します。

(1)海老名駅周辺地区の整備見直しについて

海老名駅自由

市長タウンミーティングの参加人数

日	時	会 場	参加人数
6月	11日(土)	下今泉コミセン	35
	12日(日)	国分寺台文化センター	42
	18日(土)	河原口自治会館	28
	19日(日)	ルネ・エアズヒル管理棟	26
		上今泉コミセン	40
	25日(土)	国分コミセン	30
		中新田コミセン	33
7月	26日(日)	中央三丁目自治会集会室	27
	2日(土)	本郷コミセン	33
	3日(日)	門沢橋コミセン	51
	9日(土)	杉久保コミセン	37
	10日(日)	大谷コミセン	21
	16日(土)	柏ヶ谷コミセン	32
	17日(日)	社家コミセン	34
		合 計	469

通路(駅舎部)の整備続行を求める意見が多数ありました。設計精査の過程を広報などで公表し、バリアフリー設備の早期利用開始を盛り込みながら当初の総事業費の削減を目指しています。

(2)第三次総合計画実施計画策定に向けて
さがみ縦貫道路建設に伴う側道計画の策定を開始しました。

(3)その他意見
生活道路の補修や舗装整備は、道路の整備計画に盛り込み、実施できることから順次整備を進めています。

また、口座振替用納税通知書の金融機関情報の非表示を求める意見については、今年度から口座番号の表示方法を変更しました。

「市長タウンミーティング」は、市民のみなさんの声を直接聞かせていただく場です。これから開催していく予定です。

申 問 市長室政策担当。



便利です! 「えびな安全・安心メールサービス」

登録は ebn-i@posh.jp まで空メールを送信。詳しくは、市ホームページ又は市生活安全課へ